



マーシャルから Iakwe

第4号

Iakwe(こんにちは)。

今回は、学校の様子について紹介をしました。では、ローラ小学校の子ども達は学校でどんな1日を過ごしているのでしょうか。

教科、教室、休み時間の過ごし方など、日本と似ている部分があれば異なる部分もあると思います。

ということで、今回は私の配属先であるローラ小学校の1日を紹介したいと思います。

Iakwe in jibbon (おはようございます)

多くの子ども達は、スクールバスに乗って登校してきます。

毎週月曜日は朝礼があり、国歌を歌ったり、校長先生のお話を聞いたりします。



【スケジュール】

8:00 ~ 9:30	マーシャル語
9:30 ~ 10:30	英語
10:30 ~ 11:00	スナックタイム
11:00 ~ 12:00	算数
12:00 ~ 13:00	ランチ
13:00 ~ 14:00	理科/ヘルス
14:00 ~ 15:00	社会
15:00 ~ 15:15	掃除
15:30	下校

月に1回体育の授業も行われています。

男子は、バスケット

女子は、バレー

をしていることが多いです。



【授業、教室の様子】

各学年で1クラス、約30名の児童が学習をしています。

日本は、1人につき1台机がありますが、ローラ小学校では長机を3.4人の児童で使っています。

ランドセルの代わりに「リュックサック」を使うのですが、中にはいつも「えんぴつ1本」「各教科で使うノート」「スナックタイムのお菓子」「水筒」「お金」が入っています。えんぴつが1本しかないので、「えんぴつがありません。」という声もよく聞きます。



日本の教室と比べるとカラフルですね。 2年生、3桁の足し算の勉強をしています。

【停電になっても、学校はある?!】



マーシャル諸島では、月に2.3回程度「停電」が起こります。

停電が起こると電気はもちろん「トイレ」や「印刷機」も使うことができません。

暗い教室の中でも、子ども達は一生懸命勉強をしています。

停電が終わり、電気が付くと「やったー」とみんんで喜んでいます。

どんな環境でも、全力で勉強・遊びに取り組む子ども達は本当にたくましいです!